

## 平成25年度 東日本高速道路株式会社 事業評価監視委員会 議事要旨

開催日時：平成25年12月20日（金） 10:00～12:00

場 所：東日本高速道路株式会社 本社 15階会議室

出席者：家田委員長、青山委員、門脇委員、根本委員、藤井委員

### <議事要旨>

#### (1)〈審議〉重点審議案件の選定について

事業評価監視委員会の重点的かつ効率的な会議運営に資することを目的に、対象事業を選定基準に基づき「重点」審議案件を選定し、了承された。

#### (2)〈審議〉事後評価の概要と対応方針（案）

○北海道横断自動車道 黒松内釧路線・黒松内北見線（夕張～本別・足寄）

○北関東自動車道（伊勢崎～岩舟JCT、宇都宮上三川～友部）

○一般国道16号 横浜横須賀道路（佐原～馬堀海岸）

評価結果及び対応方針（案）については一部修正を加えることにより事務局（案）のとおり了承された。

なお、評価内容に関する主な意見や資料の一部修正等は以下のとおり。

#### ○全事業共通

##### 1) 主な意見や質疑

①「事業による環境保全」は最後ではなくもっと前に記載すべきである。

##### 2) 資料の一部修正・追加等

①「事業による環境保全」を「本事業の取組み」の前に移動

#### ○北海道横断自動車道 黒松内釧路線・黒松内北見線（夕張～本別・足寄）

##### 1) 主な意見や質疑

①防雪林の植栽密度については、施工費のみでなくその後の管理費にも影響するので総合的な評価が必要である。よって、今後もモニタリングを続けていく旨、追記すべきである。

②日勝峠付近では一般国道から高速道路への転換率が低いので、もっと高速道路に誘導する必要がある、その検討を進めるということを追記すべきである。

##### 2) 資料の一部修正・追加等

①P37の(2)事業効果の発現状況およびP38(3)対応方針（案）を一部修正

○北関東自動車道（伊勢崎～岩舟JCT、宇都宮上三川～友部）

1) 主な意見や質疑

- ①計画よりも開通を前倒しにしたからこそ、震災時の緊急輸送路として活用することができたのだから、そこをもう少し具体的に記載すべきである。
- ②郊外の大型店舗が増加すると市街地の小売店の経営が厳しくなりシャッター通りとなるなどの事例もあるので、「郊外の大型店舗数の増加」＝「地域経済の活性化」と一言ではいけないのではないか。
- ③この道路は建設段階から地域と連携しながら工場誘致や地域づくりに取り組んできたので、そのことを追記すべきである。
- ④今回の事後評価区間のみでなく、北関東道全通の効果は大きいので北関東道全体での効果について今後検討してもいいのではないか。

2) 資料の一部修正・追加等

- ①P21 の記載内容を一部修正
- ②P23 の記載内容を一部修正
- ③P33 の（3）対応方針（案）を一部修正

○一般国道16号 横浜横須賀道路（佐原～馬堀海岸）

1) 主な意見や質疑

- ①計画交通量と実績交通量の乖離という課題に対する認識と今後の対応については、「評価結果及び対応方針（案）」にもっと具体的に記載すべき。
- ②一般道から高速道路への転換を促し、高速道路をもっと高度利用してもらえよう検討していく旨、追記すべきである。
- ③道路を造ったら造りっ放しとならないよう、県や地域にも協力していただきながら、事業者として当該地域全体の活性化に取り組んでほしい。

2) 資料の一部修正・追加等

- ①P25 の(3)対応方針（案）を一部修正

(3) 〈報告〉複合事業の委任審議結果について

関東地方整備局 事業評価監視委員会に審議を委任した事業の審議結果について報告した。

(4) 〈報告〉今後のスケジュール等

今後の手続きに関するスケジュールについて報告した。